

# 原子力機構 原子力科学研究所 J-PARC センターリニアック棟における 火災に係る立入調査結果について

令和6年7月5日  
防災・危機管理部原子力安全対策課

令和6年7月5日に原子力科学研究所において火災が発生したことについて、県は、同日、東海村とともに、下記のとおり立入調査を実施しました。

なお、本事象は、6月21日にリニアック棟1階冷却水コールド機械室3内に設置されているチラー冷凍機で電流異常を確認したことから、当該冷凍機を停止し、事業者が本日調査を行ったところ溶融痕及び焦げ跡を発見したものである。

## 1 実施日時

令和6年7月5日（金） 13時30分～14時10分

## 2 実施者

県、東海村

## 3 立入調査結果

以下のことについて、聞き取り及び現場調査で確認した。また、火災の発生したチラー冷凍機（端子台）を確認した。

### 環境影響

- ・ 火災発生前後におけるモニタリングポスト等の値に異常がなく、周辺環境への影響は認められない。

### 施設等への影響

- ・ 焦げ跡を発見したチラー冷凍機（端子台）は、管理区域外に設置されたものであり、原子力施設への影響はない。
- ・ 本事象は、チラー冷凍機（端子台）のみにおける溶融痕及び焦げ跡であり、周辺の設備、建屋への影響は確認されていない。

### 現在の措置状況

- ・ 溶融痕及び焦げ跡が発見されたチラー冷凍機は、6月21日から電源を遮断する措置が取られている。

## 4 要請事項

立入調査後、以下のとおり要請を行った。

- ・ 早急に原因究明や再発防止対策の検討を進め、進捗について適宜報告すること。

## 5 今後の予定

原因調査や再発防止対策について事業者から引き続き報告を受け、必要に応じて立入調査等に対応状況を確認していく。